

保 健 医 療 経 営 大 学
研 究 業 績

(平成24年4月～平成26年3月)

目 次

橋爪 章	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 3
辻 正二	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 5
中村 康寛	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 6
伊達 卓二	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 7
佐藤 哲三	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 9
川島 秀樹	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 10
樗木 浩朗	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 11
内田 和実	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 13
泉 賢祐	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 14
林 勝裕	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 15
丹羽 崇之	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 16
白木 秀典	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 17
萬代 望	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 18
野崎竜太郎	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 19
小手川巧光	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 20
佐藤 幹	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 21
谷島 智徳	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 22
石原 礼子	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 23
藤原 大樹	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 24
柴田実和子	・・・・・・・・・・・・・・・・	p. 25

研究業績

■橋爪 章

I. 発表論文

著書		
氏名	題目	発表機関、発表年月
橋爪 章 編者：ヘルスケア総合政策研究所 共著者：橋爪 章、西村 周三他 編著：インターリスク総研、MS&AD基礎研究所 共著者：橋爪 章、真野 俊樹他	医療・介護の連携（医療経営士・中級専門講座テキスト4）第2版 『2012年度版医療白書』担当部分：「第1編第8章 地域包括ケア時代における病院BCP」 『Business Continuity Plan 病院の事業継続計画』担当部分「第4章1 日本における行政と医療BCP」	日本医療企画、2013年7月 日本医療企画、pp. 148～155、2012年11月 PILAR PRESS、pp. 154～205、2013年2月

総説

氏名	題目	発表機関、発表年月
橋爪 章	連載「Watch the 制度改革 - 『先読み』スキルの磨き方」	『理論と実践』No. 8～12、日本医療経営実践協会、2013年3月～2014年3月

II. 学術集会活動

学術集会での発表および講演

氏名	題目	発表機関、発表年月
橋爪 章	全国医療経営士実践研究大会・大会長	第2回全国医療経営士実践研究大会、2013年11月、福岡市
橋爪 章	在宅医療・基調講演	千葉県医学会総会、2012年11月、千葉市
橋爪 章	在宅医療シンポジウム・パネラー	第67回臨床眼科学会、2013年11月、横浜市
橋爪 章	聖マリア医学会・座長	聖マリア病院、2013年12月、久留米市
橋爪 章	医療政策・基調講演	九州医療・病院管理研究会、2014年2月、福岡市

その他の活動

I. 社会貢献・地域交流

公開講座

氏名	題目	発表機関、発表年月
橋爪 章	医療政策の方向性について	総合メディカルセミナー、2012年7月、山口市
橋爪 章	医療政策の方向性について	総合メディカルセミナー、2013年3月、戸田市
橋爪 章	医療政策の方向性について	総合メディカルセミナー、2013年3月、鹿児島市
橋爪 章	医療経営について	総合メディカルセミナー、2013年4月、戸田市
橋爪 章	医療政策の方向性について	総合メディカルセミナー、2013年8月、南小松島市
橋爪 章	医療政策の方向性について	総合メディカルセミナー、2012年11月、神戸市
橋爪 章	医療政策の方向性について	総合メディカルセミナー、2013年2月、大分市
橋爪 章	医療政策の方向性について	総合メディカルセミナー、2014年2月、宮崎市
橋爪 章	医療政策の方向性について	みずほ総合研究所セミナー、2014年2月、東京都千代田区
橋爪 章	医療政策の方向性について	福岡銀行セミナー、2013年8月、福岡市
橋爪 章	在宅医療について	日本眼科医会、2012年9月、2013年1月、10月、2014年1月、東京都
橋爪 章	健康問題を考える	みやま市葦の会、2012年9月、みやま市
橋爪 章	医療と地域活性化	6市議会議員合同総会、2013年2月、みやま市
橋爪 章	診療報酬改定の動向	日本医療経営実践協会九州支部研究会、2013年10月、12月、福岡市
橋爪 章	社会保障改革と医療の行方	全国公立病院連盟九州支部総会、2012年7月、筑後市
橋爪 章	医療政策の方向性について	熊本県薬剤師会、2013年10月、熊本市
橋爪 章	医療政策の動向と有明保健医療圏	大牟田市立病院、2013年10月、大牟田市
橋爪 章	医療政策の動向と有明保健医療圏	国立病院機構大牟田病院、2014年1月、大牟田市
橋爪 章	医療政策の動向と有明保健医療圏	ヨコクラ病院、2014年3月、みやま市
橋爪 章	診療報酬改定について	日本病院会熊本県支部、2014年2月、熊本市
橋爪 章	医療政策の方向性について	名古屋市医師会、2014年2月、名古屋市
橋爪 章	診療報酬改定の動向	ファイザーWeb講演会、2014年2月、福岡市
橋爪 章	診療報酬改定の動向	MSDインターネット講演会、2014年3月、東京都
橋爪 章	医療と経営のセミナー「診療報酬のしくみ（超入門）」	保健医療経営大学、2012年8月、みやま市
橋爪 章	医療と経営のセミナー「始動する医療改革」	保健医療経営大学、2012年11月、みやま市
橋爪 章	医療と経営のセミナー「25年度の医療の動き」	保健医療経営大学、2013年4月、みやま市
橋爪 章	医療と経営のセミナー「高齢者医療の将来的構想」	保健医療経営大学、2013年11月、みやま市

国公立機関などの審議委員		
氏名	所属機関	担当委員、担当年月
橋爪 章	マダガスカル国エイズ予防対策強化プロジェクト国内支援委員会 委員長	国際協力機構、2008年度～2013年3月
橋爪 章	ヨコクラ病院倫理委員会委員	ヨコクラ病院、2012年3月～2014年3月に至る
学会の各種委員等		
氏名	題 目	各種委員、年月
橋爪 章	日本医療経営学会	評議員、2012年度～2014年3月に至る
II. 国際交流・国際協力		
氏名	題 目	発表機関、発表年月
橋爪 章	マダガスカル国エイズ予防対策強化プロジェクト	国際協力機構、終了時評価調査団員（2013年1月）
橋爪 章	病院経営財務管理コース「リーダーシップと管理」講師	国際協力機構、2012年9月、10月、2013年2月、7月、8月、9月、11月、2014年2月
橋爪 章	ウズベキスタン研修コース「医療保険制度、生活習慣病対策」講師	国際協力機構、2012年7月、8月、2013年8月

研究業績

■辻 正二

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
辻 正二	高齢社会とエイジズム	『福祉社会学ハンドブック』（中央法規）154-155頁 2013年7月
辻 正二・内田和美	瀬高駅前商店街キラリ輝くまちづくり策定事業	みやま商工会 分担 2章 11-52頁 平成26年3月
辻 正二	生涯現役者の就労と老人クラブ	平成25年度中高年及び高齢者の社会参加に関する県民意識調査報告書、山口県立大学/生涯現役社会づくり学会、75-95頁 2014年
総 説		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
辻 正二	巻頭言 社会病理学の新地平を求めて	『現代の社会病理』（日本社会病理学会）、p1、 2013年
辻 正二	今回の調査からみたみやま市の課題：2012年度「社会調査実習」調査報告書	『みやま市の市民生活とまちづくり調査報告書』第8章 pp55～60 2013年3月
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
辻 正二	自分の居場所づくりと時間学	第9回生涯現役社会づくり学会 基調講演 2012. 6. 24 周南市
辻 正二	交代制勤務者の就労と時間意識	日本社会分析学会 2012. 12 久留米市
辻 正二	高速社会におけるネット青年の適応問題	第5回日本時間学会 2013年6月 山口市
辻 正二	高速社会における高齢者の適応問題	日本社会分析学会 第125回例会 2013年7月 広島市
辻 正二	医療経営における「時間」の考え方～時間学の視点から	「医療と経営」のセミナー 2014年3月 みやま市
辻 正二	時間学的視点からみた高齢者の生活と医療	「医療と経営」のセミナー 2014年3月 みやま市
III. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
辻 正二（代表）	安心安全な社会構築のための時間政策の研究	科学研究費補助金（挑戦的萌芽研究（日本学術振興会）平成24年～26年
国公立機関などの審議委員		
氏 名	所 属 機 関	担当委員、担当年月
辻 正二	山口県子育て文化審議会委員（山口県）	会長、2008年4月～2015年3月
辻 正二	山口県民活動審議会（山口県）	会長、2014年4月～現在に至る
辻 正二	山口市協働のまちづくり協議会委員長（山口市）	会長、2007年5月～現在に至る
辻 正二	山口県社会福祉協議会	理事、2006年4月～現在に至る
辻 正二	みやま市男女共同参画審議会（みやま市）	委員、2013年6月～2015年5月
学会の各種委員等		
氏 名	題 目	各種委員、年月
辻 正二	日本時間学会	会長、2009年6月～2015年5月
辻 正二	日本社会分析学会	理事、2012年7月～2014年6月
辻 正二	生涯現役社会づくり学会	研究調査理事、2013年11月～2015年3月
辻 正二	日本社会病理学会	編集理事、2011年9月～2013年8月

研 究 業 績

■中村 康寛

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
Sanada S, Higaki K, Torii Y, Higashi T, Yamaguchi R, Nakamura Y, Yano H	Malignant melanoma arising in a plaque-type blue nevus	Pathology International 2012;62:749-753
著 書		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
渡辺 照男編集 中村 康寛他21名分担 執筆	カラーで学べる病理学（第3章、第10章） 第3版、4刷発行	ヌーヴェルヒロカワ 2013年1月1日
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
中村 康寛	第3回「医療経営士2級」資格認定試験直前ポイント整理講座講師	日本医療経営実践協会 2012年5月19日～20日 福岡

研究業績

■伊達 卓二

I. 発表論文		
原著		
氏名	題目	発表機関、発表年月
坂西 信平、伊達 卓二	プロジェクトマネジメントの視点から見るiサイクル -ペットボトルキャップ回収の事例を通じて-	保健医療経営大学紀要 No. 5, pp1～8, 2013年3月
伊達 卓二	学外実習「海外フィールドワーク」の意義と課題 - 目的と成果からプログラムを評価する -	保健医療経営大学紀要 No. 6, pp57～64, 2014年3月
総説		
氏名	題目	発表機関、発表年月
伊達 卓二	結核予防会が行う国際協力「読影価値の高い胸部X線検査を目指して：フィリピンからザンビア」	複十字, p12-13, 2013年5月, No. 350
その他		
氏名	題目	発表機関、発表年月
報告書 伊達 卓二	「国際協力年報」保健医療経営大学・聖マリア学院大学合同スタディーツアー	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院国際事業部, p48-49, 2012年10月
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏名	題目	発表機関、発表年月
伊達 卓二	パフォーマンス指標を用いた医療機器マネジメント：マラウイでの事例を中心として	第50回日本医療・病院管理学会学術大会, 2012年10月19日, 東京
伊達 卓二	期待される日本のホスピタルエンジニアリング：ODAの事例から	第41回日本医療福祉設備学会, 2012年11月15日, 東京
III. 研究助成		
その他の助成		
氏名	題目	助成機関、助成年月
P. Luna, A. Ohkado, S. Yoshimatsu, A. Querri, R. Banares, L. Vianzon, T. Date 伊達 卓二 坂西 洋（代表）、伊達 卓二(顧問)	Developing a model intervention to sustain the quality of chest radiography (CXR) in pulmonary tuberculosis (PTB) diagnosis in Manila and Quezon Cities, the Philippines. 担当科目：「海外フィールドワーク」平成25年度福岡県世界に打って出る若者育成事業助成金 iサイクル同好会：平成25年度「学生ボランティア団体」助成金	Western Pacific TB Operational Research Grant, ID:2012.39.PHL.5.STB, Jan. 2012-Dec. 2013 福岡県新社会推進部青少年課, 2013年6月3日 一般財団法人学生サポートセンター, 2014年1月30日, 京都市
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏名	題目	発表機関、発表年月
伊達 卓二	経営と医療のセミナー「プロジェクトマネジメント：国際協力から学ぶ事業評価」	保健医療経営大学, 2012年12月 20日
メディアによる発表		
氏名	題目	発表機関、発表年月
伊達 卓二	大学これ新た「富裕層向け病院と途上国医療体験」グローバル人材育成	産経新聞朝刊(九州・山口), p24, 2013年12月12日
II. 国際交流・国際協力		
氏名	題目	発表機関、発表年月
国際協力		
伊達 卓二	ザンビア：ルサカ市の結核対策プロジェクト	公益財団法人結核予防会, 2012年8月11日～17日
伊達 卓二	マラウイ：Physical Assets Managementプロジェクト進捗確認と運営指導	国際協力機構（JICA）, 2012年8月18日～9月6日
伊達 卓二	フィリピン：都市貧困地域の結核対策プロジェクト	公益財団法人結核予防会, 2012年9月17日～22日
伊達 卓二	JICA国別研修「医療器材管理・保守コース」マラウイ人研修員8名への技術指導	㈱メディサン, 2012年11月18日～20日及び12月7日～8日
伊達 卓二	フィリピン：都市貧困地域の結核対策プロジェクト	公益財団法人結核予防会, 2013年2月4日～9日

平成24年4月～平成26年3月

伊達 卓二	マラウイ：Physical Assets Managementプロジェクト進捗確認と運営指導	国際協力機構（JICA），2013年2月16日～3月9日
伊達 卓二	フィリピン：都市貧困地域の結核対策プロジェクト	公益財団法人結核予防会，2013年6月30日～7月6日
伊達 卓二	マラウイ：Physical Assets Managementプロジェクト進捗確認と運営指導	国際協力機構（JICA），2013年8月3日～18日
伊達 卓二	ザンビア：ルサカ市の結核対策プロジェクト	公益財団法人結核予防会，2013年8月19日～25日
伊達 卓二	フィリピン：都市貧困地域の結核対策プロジェクト	公益財団法人結核予防会，2013年10月20日～26日
伊達 卓二	ラオス結核対策課の支援（胸部X線検査質向上のための研修実施）	WHO西太平洋事務局/公益財団法人結核予防会，2013年11月24日～30日
伊達 卓二	マラウイ：Physical Assets Managementプロジェクト最終評価	国際協力機構（JICA），2014年2月15日～3月8日
国際協力分野の講演		
伊達 卓二	Medical equipment management for "better quality health services"	JICA集団研修「病院経営・財務管理（A）」，2012年10月29日，聖マリア学院大学
伊達 卓二	Medical equipment management for "better quality health services"	JICA集団研修「病院経営・財務管理（A）」，2013年7月29日，聖マリア学院大学
伊達 卓二	Medical equipment management for "better quality health services"	JICA集団研修「病院経営・財務管理（B）」，2013年11月5日，聖マリア学院大学

研 究 業 績

■佐藤 哲三

I. 発表論文		
著 書		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
編者：佐藤 哲三 共著者：佐藤 哲三、愛甲 ゆかり	English Primer<Revised Edition> (大学生の英語入門) 改訂新版	南雲堂、全改訂作業、全頁107、2013年2月20日
編者：佐藤 哲三 共著者：佐藤 哲三、小手川 功光、城戸 真由美、島居 佳江、下園 二三子	English Companion (話すための大学英語入門)	南雲堂、企画・構成+各章の文法まとめ+全編集、全頁95、2013年3月15日
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
佐藤 哲三	保健医療経営大学「英語公開講座」[本学会場] (週3日5講座 (初級・中級・上級・特級・医療英語))	講師(2012年4月～2013年3月) *各講座とも全19回・1年の通年講座
佐藤 哲三	保健医療経営大学「英語公開講座」[本学会場] (週2日4講座 (初級・中級・上級・特級))	講師(2013年5月～2014年3月) *各講座とも全16回・1年の通年講座
佐藤 哲三	保健医療経営大学「英語公開講座」[太宰府市会場] (週2日3講座 (初級・中級・上級))	講師(2012年4月～2013年3月) *各講座とも全19回・1年の通年講座
佐藤 哲三	保健医療経営大学「英語公開講座」[太宰府市会場] (週2日3講座 (初級・中級・上級))	講師(2013年5月～2014年3月) *各講座とも全16回・1年の通年講座
佐藤 哲三	保健医療経営大学「英語公開講座」[霧島市会場] (週1日3講座 (中級・上級・超上級))	講師(2012年4月～2013年3月) *各講座とも全19回・1年の通年講座
佐藤 哲三	保健医療経営大学「英語公開講座」[霧島市会場] (週1日3講座 (中級・上級・超上級))	講師(2013年5月～2014年3月) *各講座とも全16回・1年の通年講座
III. その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
佐藤 哲三	NPO法人 霧島英友会	理事兼顧問

研究業績

■川島 秀樹

I. 発表論文		
原著		
氏名	題目	発表機関、発表年月
川島 秀樹	Linux環境構築による情報教育とシミュレーションへの応用	保健医療経営大学紀要, 第6号, pp. 1～8, 2014年3月。
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏名	題目	発表機関、発表年月
川島 秀樹	医療と経営のセミナー「最新情報リテラシーとその活用」	保健医療経営大学、2012年5月、みやま市

研究業績

■榑木 浩朗

I. 発表論文

原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
Rahmawati A, Chishaki A, Sawatari H, Makaya MT, Ohtsuka Y, Nakai M, Miyazono M, Hashiguchi N, Sakurada H, Takemoto M, Inoue S, Sunagawa K, Chishaki H.	Gender disparities in quality of life and psychological disturbance in patients with implantable cardioverter-defibrillators.	Circulation Journal 77(5):1158-65,2013.
Chishaki A, Chishaki H.	To know the exact prevalence and prognosis of atrial fibrillation from a clinical survey-Comments on the "The Fushimi AF Registry".	J Cardiol. 61 : 304-306 [Epub ahead of print 2013 Mar 6.] doi: 10.1016/j.jicc.2013.02.005.
Shamoto A, Chishaki A, Tsuchihashi-Makaya M, Chishaki H, Takemoto M, Mukai Y, Inoue S and Sunagawa K.	Bepridil is effective and improves QOL in multidrug-resistant paroxysmal atrial fibrillation.	JCM (Journal of cardiovascular Medicine), 13(11): 747-754, 2012. 10.2459/JCM.0b013e3283585383

II. 学術集会活動

学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
Sawatari H, shinohara M, Miyazono M, Ando S, Nishizaka M, Hashiguchi N, Inoue S, Takemoto M, Sakamoto T, Chishaki H, Sunagawa K, Chishaki A	Leg Thermal Therapy improved Sleep Structure in Patients with Congestive Heart Disease.	35th Annual International Conference of The IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (2013. 7/6-7) 大阪国際会議場
Sawatari H, shinohara M, Miyazono M, Ando S, Nishizaka M, Hashiguchi N, Rahmawati A, Inoue S, Takemoto M, Sakamoto T, Tsutsumi H, Furumoto T, Kinugawa S, Chishaki H, Sunagawa K, Chishaki A.	A Small Device for Topical Leg Warming Improved Vascular Endothelial Function in Patients with Chorionic Heart Failure without Any Harmful Hemodynamic Changes.	35th Annual International Conference of The IEEE Engineering in Medicine and Biology Society (2013. 7/6-7) 大阪国際会議場
Chishaki H, Nakamura C, Inoue M, Hara N, Ide Y, Chishaki A.	eGFR should be understood with cautions in diabetic patients-an observational study of annual health check-up results of middle aged Japanese.	ESC Congress (European Society of Cardiology) (2013.8.31-9.4 Amsterdam - Netherlands)
澤渡 浩之、宮園 真美、竹本 真生、井上 修二郎、坂本 隆史、西坂 麻里、アニタ ラハマワティ、橋口 暢子、安藤 眞一、榑木 浩朗、砂川賢二、榑木 晶子	“下肢加温療法は、慢性心不全患者の睡眠を改善する。”	日本睡眠学会第38回定期学術集会 (平成25年6月27日-28日、秋田キャッスルホテル)
澤渡浩之、宮園 真美、西坂 麻里、竹本 真生、井上 修二郎、坂本 隆史、安藤 眞一、アニタ・ラハマワティ、橋口 暢子、榑木 浩朗、砂川 賢二、榑木 晶子	“慢性心不全患者における下肢加温療法による不眠の改善”	第70回日本循環器心身医学会総会 (平成25年11月22日-23日 東京女子医科大学)
Sawatari H, Hosokawa K, Ando S, Miyazono M, Nishizaka M, Inoue S, Takemoto M, Sakamoto T, Chishaki H, Hashiguchi N, Rahmawati A, Sunagawa K, Chishaki A.	Leg thermal therapy improved cardiac function in the patients with heart failure and sleep disordered breathing -novel analysis of polysomnography-	第78回日本循環器学会学術集会 (平成26年3月21日～23日、東京国際カンファレンス、東京商工会議所、JRタワー)
Sawatari H, Miyazono M, Hashiguchi N, Maeno Y, Tochiwara Y, Chishaki H, Chishaki A.	Study on body temperature and hemodynamics of healthy young volunteers under warming their neck using domed sauna - For establishing a therapeutic modality by heat stress - .	Proceeding of the 31st Congress of the Japanese Society for Holter and Noninvasive Electrocardiology III-14 General Session III, s2-41 - s2-42, 2012
Chishaki H, Chishaki A, Hara N, Ide Y, Ide K, Mandai N, Akazawa K.	Increases of body mass index raise systolic blood pressures of Japanese women-a comparative study of blood pressures at a 5-year interval.	Journal of Hypertension, Supple.30, e58, 2012. 24th Meeting of the International Society of Hypertension (ISH) (September 29 - October 04, 2012 Sydney, Australia)
Mandai N, Akazawa K, Hara N, Ide Y, Ide K, Chishaki A, Chishaki H.	Relationship between the changes of body mass index and the blood pressures in Japanese men: a comparative study of blood pressures at a 5 year interval.	Journal of Hypertension, Supple.30, e65, 2012.24th Meeting of the International Society of Hypertension (ISH) (September 29 - October 04, 2012 Sydney, Australia)
Anita Rahmawati, Sawatari H, Tsuchihashi-Makaya M, Ohtsuka Y, Miyazono M, Hashiguchi N, Sakurada H, Takemoto M, Nakai S, Mukai Y, Inoue S, Chishaki H, Suyama-Chishaki A.	Gender Differences in Quality of Life and Psychological Responses among Implantable Cardioverter-Defibrillator Patients in Japanese Population.	Quality of Care and Outcomes Research2012 (2012.5.09-12. Atlanta)
アニタ・ラハマワティ、榑木 晶子、宮園 真美、澤渡 浩之、橋口 暢子、眞茅 みゆき、大塚 祐子、竹本 真生、向井 靖、井上 修二郎、砂川賢二、榑木 浩朗、櫻田 春水	「植込み型除細動器(ICD)患者におけるQOLや心理精神的障害の多施設調査」	第29回日本心電学会学術集会(2012年10月12-13日 千葉市)
Sawatari H, Miyazono M, Hashiguchi N, Anita Rahmawati, Inoue S, Takemoto M, Nishizaka M, Ide T, Ando S, Chishaki H, Sunagawa K, Chishaki A	Leg thermal therapy improves sleep quality with amelioration of vascular endothelial function in patients with chronic heart failure.	The 77th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society,530,2013.
宮園真美 澤渡浩之 橋口暢子 アニタ・ラハマワティ 石川勝彦 竹本真生 向井靖 井上修二郎 砂川賢二 眞茅みゆき 大塚祐子 櫻田春水 仲井盛 榑木浩朗 榑木晶子	「ICD患者のQOLと患者属性との関係」	第77回日本循環器学会学術集会(2013年3月15-17日 横浜市)

III. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
榑木 浩朗	意思表示能力が障害された患者の医療契約に関する実務法学的視点からの検討 (挑戦的萌芽研究)	保健医療経営大学、2013年4月1日～2016年3月31日(予定)
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
榑木 浩朗	医の眼・法の眼 2 -医療裁判例を読み解く-	経営と医療のセミナー 保健医療経営大学 2013年5月23日
榑木 浩朗	医の眼・法の眼 3 -高齢者の転倒と裁判例-	経営と医療のセミナー 保健医療経営大学 2014年2月20日

研究業績

■内田 和実

II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏名	題目	発表機関、発表年月
内田 和実	観光・ツーリズムとまちづくりに関する「時間」の問題	保健医療経営大学時間学研究会（第5回）、平成25年6月20日
内田 和実	観光・ツーリズム研究における時間の捉え方に関する一考察—時間学研究の1つの地平についての小試（私）論—	保健医療経営大学時間学研究会（第13回）、平成26年3月18日
IV. その他		
氏名	題目	発表機関、発表年月
内田 和実	みやま市 北の玄関口活性化に向けた提言書	みやま市 北の玄関口活性化検討委員会、pp. 1～7、平成24年11月
内田 和実	瀬高駅前商店街キラリ輝くまちづくり策定事業報告書	みやま市商工会、第1章、第3章、第4章、pp. 1～9、pp. 53～70、平成26年3月
内田 和実	高田拠点地区活性化に向けた提言書	高田拠点地区活性化検討委員会、pp. 5～10、pp. 12～18、平成26年3月
国公立機関などの審議委員		
氏名	所属機関	担当委員、担当年月
内田 和実	みやま市北の玄関口活性化検討委員会（みやま市）	副委員長、平成24年8月～平成24年11月
内田 和実	瀬高町商店街キラリ輝くまちづくり策定委員会（みやま市商工会）	委員、平成25年11月～平成26年3月
内田 和実	高田拠点地区活性化検討委員会（みやま市）	副委員長、平成25年11月～平成26年3月

研究業績

■泉 賢祐

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
泉 賢祐	ケアマネジメントに関連するケアプラン概念の整理とケアプラン作成における課題（ニーズ）の焦点性についての一考察 非営利組織としての社会福祉士の経営について－ドロッカー理論による考察の試み－ 高齢者の住環境の類型についての一考察	保健医療経営大学紀要 第5号 pp.9～16、平成25年3月
泉 賢祐		福岡県社会福祉士会研究誌 第6号 pp.2～7、平成25年3月
泉 賢祐		保健医療経営大学紀要 第6号 pp.9～13、平成26年3月
著 書		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
九州社会福祉研究会（編集）、田畑 洋一、門田 光司、高木 邦明、鬼崎 信好、片岡 靖子（執筆代表）、泉 賢祐 他179名	『21世紀の現代社会福祉用語辞典』	学文社、p.403、pp.457～459、平成25年3月
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
泉 賢祐	経営と医療のセミナー ケアマネジメントの基礎	保健医療経営大学、平成24年5月
泉 賢祐	福岡県社会福祉士会社会福祉士国家試験対策講座 福祉サービスの組織と経営	公益社団法人福岡県社会福祉士会、平成24年9月
泉 賢祐	介護支援専門員更新研修Ⅱ 施設介護事例研究	福岡県社会福祉協議会、平成24年11月
泉 賢祐	ふよう学園ボランティア講座 障がい分野のボランティア活動について	福岡市社会福祉協議会、平成25年7月
泉 賢祐	福岡県介護支援専門員専門研修（過程Ⅱ）・更新研修（後期）特別講義 ケア会議について	福岡県社会福祉協議会、平成25年10月
泉 賢祐	経営と医療のセミナー 「介護施設・高齢者対応施設の経営と現状」	保健医療経営大学、平成25年11月
泉 賢祐	介護の職場環境改善セミナー 介護職員処遇改善加算の 取り扱い方	介護労働安全センター、平成26年1月
国公立機関などの審議委員		
氏 名	所 属 機 関	担当委員、担当年月
泉 賢祐	福岡県介護保険広域連合介護認定審査会委員	平成24年4月～平成26年3月に至る
泉 賢祐	福岡県運営適正化委員会委員	平成24年4月～平成26年3月に至る
泉 賢祐	福岡市障がい者介護給付費等認定審査会委員	平成24年4月～平成26年3月に至る
泉 賢祐	福岡市保健福祉審議会委員	平成24年4月～平成26年3月に至る
泉 賢祐	福岡県社会福祉審議会委員	平成24年4月～平成26年3月に至る
泉 賢祐	みやま市障害者自立支援協議会委員	平成24年4月～平成26年3月に至る
III. その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
泉 賢祐	障害者支援施設慈久園理事・評議員	平成24年4月～平成26年3月に至る
泉 賢祐	公益社団法人福岡県社会福祉士会相談役	平成24年10月～平成26年3月に至る

研 究 業 績

■林 勝裕

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
林 勝裕	伊万里の窯元におけるマーケティング戦略・事例	日本商業施設学会誌 第11回 研究発表論文集、pp. 57～64、2012年10月
林 勝裕	医療サービスの品質と顧客満足	日本商業施設学会誌 第12回 研究発表論文集、pp. 107～115、2013年12月
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
林 勝裕	伊万里の窯元におけるマーケティング戦略・事例	日本商業施設学会 第11回 全国大会（東京都）平成24年8月
林 勝裕	陶磁器産業の現状と窯元の取り組み - 伊万里の大川内山窯元の事例紹介 -	第11回 関西ベンチャー学会九州研究部会（福岡市）平成24年8月
林 勝裕	伊万里焼の窯元にみられるマーケティング戦略 - A社の事例を中心に -	日本流通学会九州部会研究会（佐賀市）平成24年10月
林 勝裕	医療サービス組織の品質および信頼性に関する一考察	第12回 関西ベンチャー学会九州研究部会（福岡市）平成25年2月
林 勝裕	医療サービスのデリバリー・システムに関する一考察	第23回日本商業施設学会 九州・沖縄部会（みやま市）平成25年7月
林 勝裕	医療サービスの特質と品質について	第13回 関西ベンチャー学会九州研究部会（福岡市）平成25年8月
林 勝裕	医療サービスの品質と顧客満足	日本商業施設学会 第12回 全国大会（東京都）平成25年9月
林 勝裕	福岡市における屋台との共生のあり方	第14回 関西ベンチャー学会九州研究部会（福岡市）平成26年2月
林 勝裕	福岡市における屋台の変遷と存続意義	第24回日本商業施設学会 九州・沖縄部会（福岡市）平成26年3月
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
学会の各種委員等		
氏 名	所 属 機 関	担当委員、担当年月
林 勝裕	日本商業施設学会九州・沖縄部会	事務局長、平成17年12月～（現在に至る）
林 勝裕	日本商業学会九州部会	事務局担当、平成22年5月～平成25年5月まで

研 究 業 績

■丹羽 崇之

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
丹羽 崇之	判例研究「新生児に黄疸が発症し脳性麻痺の後遺障害が残った場合、担当医師に光線療法を開始が遅れた義務違反があるとされた事例」	保健医療経営大学紀要5号pp. 49-54. 2013年3月
丹羽 崇之	「財産分与に対する課税」	保健医療経営大学紀要6号pp. 51-56. 2014年3月
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
国公立機関などの審議委員		
氏 名	所 属 機 関	担当委員、担当年月
丹羽 崇之	福岡県みやま市公正入札監視委員会委員長	平成23年3月～現在に至る
丹羽 崇之	社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院治験審査委員会委員	平成24年4月～現在に至る
丹羽 崇之	社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院臨床研究審査委員会委員	平成24年4月～現在に至る

研究業績

■白木 秀典

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
白木 秀典	複合型経営の中小医療法人の経営	保健医療経営大学紀要、第5巻 pp.17～23 2013年3月
白木 秀典	東京都の在宅療養支援診療所：現状とその経営課題、今後の動向	保健医療経営大学紀要、第6巻 pp.15～21 2014年3月
その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
白木 秀典	地域医療の最前線	月間 J A H M C、第23巻12号、pp. 12～13、2012年2月
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
白木 秀典	202床のD P C II群病院にみる中小病院の経営戦略	第11回日本医療経営学会学術集会、2012年11月、札幌市
白木 秀典	中小医療生協の収益性の決定要因分析からみた複合型経営の中小病院がとるべき方向	第51回日本医療・病院管理学会、2013年9月、京都市
箕輪 守、白木 秀典、須田 稔、杉山 正徳、余吾 正史他、第一研究会	診療所の経営課題－コーチングスキルを利用したコミュニケーションの向上	第16回日本医業経営コンサルタント学会沖縄大会、2012年11月、沖縄市
杉山 正徳、白木 秀典、竹本 君江、余吾 正史他、第一研究会	東京都内診療所の継承事例考察	第17回日本医業経営コンサルタント学会秋田大会、2013年11月、秋田市
折笠 勉、白木 秀典、松岡 宏正	医療介護複合体における関係性マーケティング戦略	第17回日本医業経営コンサルタント学会秋田大会、2013年11月、秋田市
五十嵐 淳哉、白木 秀典、田中 律子他 在宅・訪看研究会	在宅療養支援診療所の経営課題と最近の動向	第17回日本医業経営コンサルタント学会秋田大会、2013年11月、秋田市
白木 秀典	久留米保健医療圏におけるD P C病院のこれからの選択肢	第63回聖マリア医学会、2013年2月、久留米市
白木 秀典	複合型医療機関の職員満足度とその収益性の関係	第64回聖マリア医学会、2013年12月、久留米市
III. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
白木 秀典	中小病院の複合的な経営の要点と課題－東西日本の比較検証	基盤研究（c）、課題番号24530442、2012年～2014年
その他の助成		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
白木 秀典（東京都支部診療所研究会 代表）	診療所の継承	（公社）日本医業経営コンサルタント協会東京都支部、2012年4月～2013年3月
白木 秀典（東京都支部診療所研究会 代表）	診療所の分院展開	（公社）日本医業経営コンサルタント協会東京都支部、2013年4月～2014年3月
白木 秀典（東京都支部在宅・訪看研究会 代表）	在宅療養支援診療所	（公社）日本医業経営コンサルタント協会東京都支部、2012年4月～2013年3月
白木 秀典（東京都支部在宅・訪看研究会 代表）	在宅療養支援診療所の24時間体制の経営課題	（公社）日本医業経営コンサルタント協会東京都支部、2013年4月～2014年3月
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
白木 秀典	ケースで考える病院の経営分析（中級編）	保健医療経営大学、医療と経営のセミナー、2013年6月、みやま市
白木 秀典	介護施設を複合的に経営する中小病院の経営	保健医療経営大学、医療と経営のセミナー、2014年2月、みやま市
白木 秀典	平成24年度改定後の中小病院が抱える経営課題	第1回医療経営実務セミナー、2013年1月、東京都
白木 秀典	医療・介護現場の世代間コミュニケーション能力のギャップ	第2回医療経営実務セミナー、2013年4月、東京都
白木 秀典	東京の在宅療養支援診療所 最近の動向と今後の展開	第4回医療経営実務セミナー、2013年10月、東京都
白木 秀典	医療・介護・福祉を複合的に経営している中小病院グループの経営課題	日本医療福祉生協連合専務会議、2012年12月、東京都
白木 秀典	中小医療生協の収益性の決定要因分析からみた、複合型経営の中小病院がとるべき戦略	日本医療福祉生協連合専務会議、2013年12月、東京都
白木 秀典	10年後をみすえた経営①	渋谷区医師会、10年後をみすえる会、2012年12月、東京都
白木 秀典	10年後をみすえた経営②	渋谷区医師会、10年後をみすえる会、2013年2月、東京都

研究業績

■萬代 望

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
Saito S, Shimizu U, Nan Z, Mandai N, Yokoyama J, Terajima K, Akazawa K.	Economic impact of combination therapy with infliximab plus azathioprine for drugrefractory Crohn's disease: a costeffectiveness analysis	J Crohns Colitis 2013、第7巻・2号、pp. 167～174、2012年5月
著 書		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
赤澤 宏平、渡一革、萬代 望	『臨床試験計画とデザインの設定』, 担当部分: 「第2章1節 実践的な症例数の設定法」	(株) 技術情報協会、2012年6月
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
Nozomu Mandai, Kohei Akazawa, Nobuyuki Hara, Yoshio Ide, Koichi Ide, Akiko Chishaki, Hiroaki Chishaki	Relationship between the changes of Body Mass Index and the blood pressures in Japanese men: a comparative study of blood pressures at a 5 year interval	24th Scientific Meeting of the International Society of Hypertension, Melbourne, Australia, 2012.10.1
Nozomu Mandai, Masako Inoue, Nobuyuki Hara, Yoshio Ide, Akiko Chishaki, Hiroaki Chishaki.	e-GFR should be understood with caution in relationship with fasting blood sugar among healthy Japanese men. -an observational study in 6877 cases-	2013 International Diabetes Federation, Sydney, Australia, 2013.12.3
萬代 望, 榑木 浩朗	健診データを利用した疫学的研究について -すこやか事業団の健診データを用いた疫学的研究 (体重の変化とメタボリックシンドロームに関わる因子の関係) における解析・統計手法に関する検討-	第64回 聖マリア医学会研究会、2013年12月27日、留米市
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
国公立機関などの審議委員		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
萬代 望	筑後市情報公開審査会委員<筑後市役所より委嘱>	委員、2010年10月～現在に至る
萬代 望	筑後市立病院情報公開審査会委員<筑後市立病院より委嘱>	委員、2011年11月～現在に至る
III. その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
萬代 望	医療施設にITを導入するメリット	保健医療経営大学経営と医療のセミナー、2013年1月、福岡県みやま市
萬代 望	世界の医療の現状と日本の課題	福岡女学院大学人文学部、2013年6月、福岡市

研究業績

■野崎 竜太郎

II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
野崎 竜太郎	買収防衛策としてMBO-ライツプランとMBOとの比較－	2012年度日本応用経済学会春季大会、2012年6月、福岡市
野崎 竜太郎	MBOは過剰防衛を引き起こすか	2012年度日本応用経済学会秋季大会、2012年11月、浦安市
野崎 竜太郎	MBOにおける株主の株式価格決定訴訟の経済分析	2013年度日本応用経済学会春季大会、2013年6月、草津市
野崎 竜太郎	MBOにおける株式取得価格決定訴訟の経済分析	法と経済学会2013年度（第11回）全国大会、2013年7月、札幌市
野崎 竜太郎	MBOにおける株式買取価格決定訴訟の理論分析	第80回証券経済学会全国大会、2013年10月、江別市
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
学会の各種委員等		
氏 名	所 属 機 関	担当委員、担当年月
野崎 竜太郎	日本応用経済学会 事務局幹事	2009年～現在

研究業績

■小手川 巧光

I. 発表論文		
著書		
氏名	題目	発表機関、発表年月
編者：佐藤 哲三 共著者：佐藤 哲三、小手川 巧光、城戸 真由美、島居 佳江、下園 二三子	English Companion (話すための大学英語入門)	南雲堂、企画・構成+各章の文法まとめ+全編集、全頁95、2013年3月15日
学位論文		
氏名	題目	発表機関、発表年月
小手川 巧光	博士中間論文：Fantasies and the Authors — The possibility of literature's positive effects on the fantasy authors' life seen in the major fantasies —	久留米大学、pp. 1～54、2013年2月

研究業績

■佐藤 幹

I. 発表論文		
原著		
氏名	題目	発表機関、発表年月
佐藤 幹	日本における管理会計論の生成過程の背景からみた会計情報の意義—地方自治体への適用のために—	広島大学『マネジメント研究』第13号 (pp. 19～31)、2012年12月
佐藤 幹	地方自治体のマネジメント・コントロールにおける情報の属性	国際公会計学会『公会計研究』第14巻第2号 (pp. 62～78)、2013年3月
著書		
氏名	題目	発表機関、発表年月
佐藤 幹	自治体・非営利組織のマネジメント・コントロール—バランス・スコアカードの効用と限界—	創成社、2013年7月、全255頁
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏名	題目	発表機関、発表年月
佐藤 幹	地方自治体のマネジメント・コントロール—広島市役所をケースとして—	日本会計研究学会第71回全国大会、2012年9月、東京都
佐藤 幹	地方自治体予算等のマネジメント・コントロール・システム化を巡る課題—6つの市役所のインタビュー調査結果を踏まえて	日本会計研究学会第72回全国大会、2013年9月、愛知県
III. 研究助成		
その他の助成		
氏名	題目	助成機関、助成年月
佐藤 幹, 大田 祐介, 平野 誠治	地方自治体におけるマネジメント・コントロールに関する実証研究	広島大学マネジメント研究センター、2012年5月
佐藤 幹, 澤根 哲郎, 大田 祐介, 平野 誠治	地方自治体のマネジメント・コントロールにおける予算の意義と今後の役割	広島大学マネジメント研究センター、2013年5月

研 究 業 績

■谷島 智徳

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
谷島 智徳	アメリカにおける後発医薬品普及の分析	保健医療経営大学紀要 第5号、pp. 35～37、2013年3月
谷島 智徳	我が国における後発医薬品企業のマーケティング・ミックス分析	保健医療経営大学紀要 第6号、pp. 31～35、2014年3月
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
谷島 智徳	激動の時代における病院経営のBalanced Scorecard 導入（再確認）	保健医療経営大学 医療セミナー、2013年6月、みやま市
学会の各種委員等		
氏 名	所 属 機 関	担当委員、担当年月
谷島 智徳	日本医療経営学会	評議員 2008年6月から現在に至る

研 究 業 績

■石原 礼子

I. 発表論文		
その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
石原 礼子	保健医療経営大学における『基礎演習』の意義と課題	保健医療経営大学紀要 5号 pp. 55-65. 2013年3月
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
石原 一成、中村 和彦、田中 章二、石原 礼子、丸山 泉	福岡県0市の高齢者健康づくり支援事業「さきがけ教室」は介護予防に寄与できるか	第3回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会、2012年9月、福岡市
石原 礼子、馬場 園明	特定健診の未受診要因に関する研究－加入保険別受診率の比較から－	第68回日本公衆衛生学会総会、2012年10月、山口市
石原 一成、柳田 昌彦、石原 礼子	健康長寿要因の地域間比較－「こころ・からだ・しゃかい」の視点から－	第68回日本公衆衛生学会総会、2012年10月、山口市
III. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
石原 礼子	特定健診の受診状況が生活習慣病にかかる医療費に与える影響の縦断的研究	若手研究B (21790512)、期間：平成21年度～平成26年度、助成金額2,600 (千円)

研 究 業 績

■藤原 大樹

I. 発表論文		
原 著		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
斎藤 篤司、堀田 亮、濱田 綾子、染矢 菜美、藤原 大樹、中尾 武平、久保山 直己	登山前日の水分摂取が登山時の認知機能に及ぼす影響(査読付き)	登山医学32号、2012年、pp. 1～9
その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
堀田 亮、藤原 大樹、谷本 英彰 藤原 大樹	高齢者のスポーツボランティア行動の予測と心理的恩恵に関する研究-「健康的な」まちづくりを目指して- 行動科学に基づく大学生の自己成長を促す独創的体育プログラムの開発と検証 「体育授業における冒険・挑戦体験を通じたレジリエンス向上の試み」	2011年度笹川スポーツ研究助成研究成果報告書、2012年 平成24-26年度科学研究費補助金基盤研究(B)-平成24年度研究成果中間報告、2013年
II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
藤原 大樹(モデレーター)	フリーグループディスカッション:学校体育に資する運動・スポーツ心理学-現場への適用と実践-	九州スポーツ心理学会、2012年3月、春日市
III. 研究助成		
文部科学省科学研究費		
氏 名	題 目	助成機関、助成年月
研究代表者:橋本 公雄 研究分担者:根上 優、西田 順一、内田 若希、木内 敦詞、山本 浩二、藤塚 千秋、原 大樹、谷本 英彰	行動科学に基づく大学生の自己成長を促す独創的体育プログラム開発と検証(研究課題番号:24300213)	科学研究費補助金(基盤研究B)、平成24-26年
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
公開講座		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
藤原 大樹	医療経営研究会第一回勉強会「医療経営に活かせるチームビルディング:チームワーク」	日本医療経営実践協会九州支部、2012年5月、福岡市
藤原 大樹	医療経営研究会第二回勉強会「医療経営に活かせるチームビルディング:リーダーシップ」	日本医療経営実践協会九州支部、2012年6月、福岡市
藤原 大樹	マネージメント研修会「チームビルディング」	医療法人宏善会 諫早記念病院、2012年8月、諫早市
藤原 大樹	マネージメント研修会「リーダーシップ」	医療法人宏善会 諫早記念病院、2012年9月、諫早市
藤原 大樹	健康講話「ウォーキングと健康」	みやま市主催 みやまっぶウォーク、2012年10月、みやま市
藤原 大樹	健康講座「ライフスタイル・ウォーキング」	筑紫野市主催なかなかよか健康チャレンジ、2013年8月、筑紫野市
藤原 大樹	健康講話「ウォーキングと心の健康」	みやま市主催 みやまっぶウォーク、2013年10月、みやま市
III. その他		
氏 名	題 目	発表機関、発表年月
藤原 大樹	事務局・スポーツ指導員	総合型地域スポーツクラブスポーツクラブみやま、2012年～現在に至る

研究業績

■柴田 実和子

II. 学術集会活動		
学術集会での発表および講演		
氏名	題目	発表機関、発表年月
水谷 俊介、柴田 実和子 柴田 実和子	一般公演学生セッション:「病院機能評価受審後の活用方法の考察」 シンポジウム 講師:「退院時要約における課題」	第39回日本診療情報管理学会学術大会、2013年9月、つくば市 第69回診療情報管理士生涯教育研修会、2013年11月、佐賀市
III. 研究助成		
その他の省庁からの研究費		
氏名	題目	発表機関、発表年月
大井 利夫、川合 省三、高橋 長裕、松本 万夫、三木 幸一郎、阿南 誠、荒井 康夫 研究協力者: 柴田 実和子 他34名 大井 利夫、川合 省三、高橋 長裕、大塚 秋二郎、宮内 文久、松本 万夫、三木 幸一郎、阿南 誠、荒井 康夫 研究協力者: 柴田 実和子 他63名	死亡診断書の精度向上における診療情報管理士の介入による記載適正化の研究 死因統計の精度向上の視点から病院医療の質する退院時要約の検討	厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業統計情報総合研究事業、平成24年度 厚生労働科学研究費補助金政策科学総合研究事業統計情報総合研究事業、平成25年度
その他の活動		
I. 社会貢献・地域交流		
国公立機関などの審議委員		
氏名	題目	発表機関、発表年月
柴田 実和子 柴田 実和子	福津市情報公開・個人情報保護審議会委員 みやま市情報公開・個人情報保護審議会委員	依頼先: 福津市長 平成23年6月～平成25年3月に至る 依頼先: みやま市長 平成23年10月～平成26年3月に至る
学会の各種委員等		
氏名	所属機関	担当委員、担当年月
柴田 実和子	日本診療情報管理士会	評議員(所属支部:九州沖繩)、平成23年7月～平成26年3月に至る
III. その他		
氏名	題目	発表機関、発表年月
柴田 実和子	社会法人日本病院会通信教育課主催: 診療情報管理士通信教育勉強会(コーディング演習)講師	福岡市 2012年9月29日
柴田 実和子	社会法人日本病院会通信教育課主催: 診療情報管理士通信教育勉強会(コーディング演習)講師	福岡市 2013年1月12日
柴田 実和子	社会法人日本病院会通信教育課主催: 診療情報管理士通信教育勉強会(コーディング演習)講師	福岡市 2013年8月20日
柴田 実和子	社会法人日本病院会通信教育課主催: 診療情報管理士通信教育勉強会(コーディング演習)講師	福岡市 2013年10月12日
柴田 実和子	社会法人日本病院会通信教育課主催: 診療情報管理士通信教育勉強会(コーディング演習)講師	福岡市 2014年1月25日
柴田 実和子	社会法人日本病院会通信教育課主催: 診療情報管理士通信教育勉強会(コーディング演習)講師	福岡市 2014年3月24日